

## I 組織の使命

観光部のミッション（使命）は、

「函館市観光基本計画」に掲げる基本理念「観光の価値を高め、函館を照らす」を実現することです。

来函観光客の満足度を向上させるため、提供するサービスやコンテンツの質を高め、函館観光全体の消費額の向上を図るとともに、観光消費の経済波及効果で市民生活を豊かにします。

## II 組織の基本方針

○ 次の4項目を基本方針として、取り組みを進めてまいります。

- 1 質の高い観光により観光消費額を向上させる
- 2 観光の繁閑差を是正する
- 3 函館観光を盛り上げる人を増やす
- 4 観光を通じて函館が潤う地域づくりを進め、観光への市民理解を促進する

## III 主要施策・事務事業

### 1 質の高い観光により観光消費額を向上させる

#### (1) 地域との連携を深め函館市内の宿泊日数の増加を図る

近隣の自治体等との連携を深め、観光資源を効果的に発信するとともに、函館を拠点とした魅力ある観光プログラムの造成を図ることで、函館市内の宿泊日数の増加に繋がります。

#### (2) 富裕層の誘客に向けた観光プログラムの造成、磨き上げなどを進める

富裕層をはじめとする旅行者のニーズに対応するために、函館の自然環境や文化、歴史などを活用した付加価値の高い観光コンテンツづくりを推進し、プロモーションを行ってまいります。

#### (3) 欧米向けプロモーションの強化・消費額の高い外国人観光客の誘客

欧米からの訪日外国人観光客の誘致を強化するほか、東京から北関東、東北を経て、本市へ至る周遊ルートを確認することで、消費単価の高い訪日外国人観光客の誘客を目指し、市内の観光消費額の向上に繋がります。

#### (4) 観光消費の機会拡大に向けた適切な情報発信

函館市内における観光消費機会の拡大に向けて、観光客の旅マエ、旅ナカ、旅アトの段階ごとに、ターゲットの特性に応じたツールを活用して効果的な情報発信に努めます。

#### (5) 函館観光の利便性を高める取り組み

市内の観光スポットにおけるWi-Fi環境の提供を引き続き行うとともに、インバウンド向けローカルガイド人材の育成や、函館山の混雑解消に向けた取り組みを進めるなど、受入環境の整備を図り、訪日外国人観光客等の満足度向上を図ります。

#### (6) 北海道新幹線延伸を見据えた広域連携

北海道新幹線札幌延伸を見据え、沿線自治体等との連携を図ります。

#### (7) 多様なニーズに対応したコンテンツの推進

歴史や映画、アニメの聖地巡礼などといった一定のファン層に支えられている付加価値の高いコンテンツの推進を図ります。

#### (8) MICE誘致

MICE誘致に向けて、観光地として高い評価を得ている観光資源を十分に活用しPRするとともに、エクスクーショの充実に入力するなど、質の高い受入環境の整備を進め、さらなる誘致に繋がっていきます。

#### (9) 誰もが安心して訪れる観光地を目指す

ユニバーサルデザイン観光（UD観光）に関する情報を収集し、市内の事業者へ情報発信することでUD観光を推進するとともに、観光客への情報提供のあり方について検討します。

## 2 観光の繁閑差を是正する

### (1) 増加する訪日外国人観光客需要の取り込み

中国、台湾、東南アジア諸国など、雪への憧れや興味が強い国や地域への冬のコンテンツ提案や、秋冬の見どころやイベントの情報発信を行い、閑散期の誘客を推進します。

### (2) 魅力的な秋・冬のイベントやコンテンツの創出

季節のみに頼ったイベントやコンテンツだけではなく、函館独自の観光資源や他のコンテンツなどと組み合わせるなど、誘客効果の高い秋・冬のイベント、コンテンツを検討します。

### (3) 教育旅行誘致による繁閑差の是正

函館観光の閑散期でもある10月～翌3月の教育旅行需要の掘り起こしを進めると同時に、歴史や文化など、教育旅行に適したコンテンツの拡充を進めます。

## 3 函館観光を盛り上げる人を増やす

### (1) 函館市民による観光の取組みへの参画を促進する

函館観光に携わる観光ガイドやボランティアなどの活動について情報発信を行います。

### (2) 函館市民が函館の魅力を再発見できる環境づくりを進める

誰もが函館の魅力を発信することが出来る、SNSを活用した新たな取り組みを実施するとともに、市民が函館観光に触れる機会を増やすための事業を検討します。

## 4 観光を通じて函館が潤う地域づくりを進め、観光への市民理解を促進する

### (1) 観光の重要性の市民理解向上に向けた取組み

出前講座などの機会や様々な媒体を通じて、函館における観光の重要性について周知を図ります。

## 5 その他、観光振興を図るうえで必要な取組み

(1) 函館観光の持続的な発展に向け、地域として望ましい観光推進体制について検討します。

(2) 計画の進捗管理、今後の施策の企画・立案に資する基礎的データの取得を目的とした各種調査を実施します。

(3) 賑わいや活気に満ちた満足度の高いイベントを計画・実施するため、既存イベントの見直しや映画等のコンテンツの活用を進めるとともに、事業者や市民・観光客への情報発信に努めます。

(4) 地域の観光振興の中核を担う函館国際観光コンベンション協会との連携強化のほか、市内外の関係機関等との情報交換・交流を図り、情報ネットワークの拡充・強化に努めます。

(5) 宿泊税の課税開始後、宿泊者が円滑に宿泊税を納入できるよう、宿泊者への適切な周知や広報を実施するとともに、「函館市の宿泊税の考え方について」に基づき、観光関係団体の意見・要望を聞きながら、宿泊税を充当する具体的な事業の検討を進めます。